

東北大学農学研究科 次世代食産業創造センター

浜通りエクステンションツアー (9月) 参加者募集

募集期間 8/2 (月) -9/13 (金)

募集定員 22名 (先着順)

対象 大学生以上 (他大学・社会人可)

参加費用 無料、ただし昼食は各自持参いただきます

申込 以下のURLまたはQRコードGoogleフォームからお願いいたします

<https://onl.tw/LCzjirC>

申込フォーム



9/19
(日) 開催

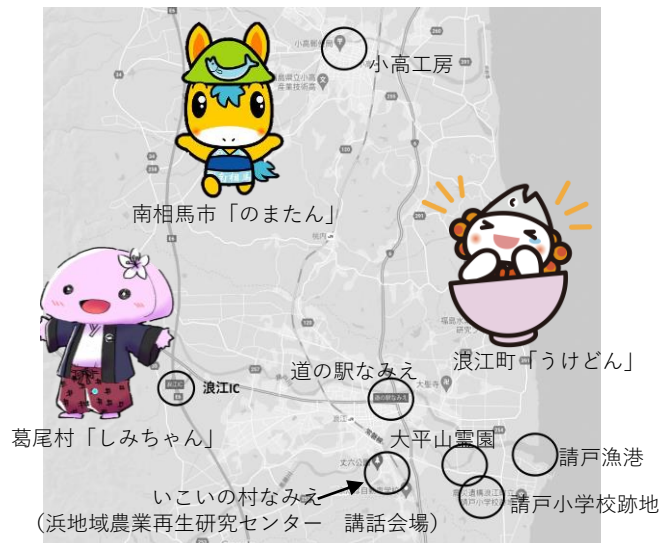
8:30 青葉山キャンパス発 ④ いこいの村なみえ (浜地域農業再生研究センターより 講話)、
昼食 ④ 請戸地区見学 ④ 道の駅なみえ (休憩) ④ 小高工房 (説明、見学) ④ 見学終了
④ 18:00 青葉山キャンパス 着

次世代食産業創造センターの取組

東北大学大学院農学研究科 次世代食産業創造センターでは、令和2年度まで東北復興農学センターが行っていた福島県葛尾村を中心としたエクステンションツアーを引き継ぎ、本年度から南相馬市、浪江町を含めた浜通り地域に拡大して東日本大震災による被害の状況、復興活動・状況を学ぶツアーを企画してまいります。

継続的な浜通りバスツアーの開催

令和3年度は南相馬市、浪江町、葛尾村を対象に2回のツアーに分けて農林水産業、商工業の復興、地域コミュニティ再生の概要を視察します。奮ってご参加ください。



■見学先紹介

浜地域農業再生研究センター常盤所長より講話

原子力災害で大きな被害を受けた浜通りの営農再開・農業再生を図るため、南相馬市に新たな研究拠点として平成27年度末に開所しました。浜通り地域の避難区域の変遷や営農再開者の推移、またセンターとしての取組紹介等、ツアーのはじめに震災後の復興の概要を学びます。



請戸周辺（浪江町）

請戸漁港は令和2年に競りが再開し、ヒラメ・カレイ・シラスなどの「常磐もの」の流通も再開しました。

震災時、津波が押し寄せた請戸小学校では、現在の大平山霊園のある高台に避難し、児童全員が無事でした。現在震災遺構となっている請戸小学校跡地、そして震災後町営霊園となった大平山霊園からは、請戸地区を一望することができます。

小高工房（南相馬市）

震災後、まだ避難指示が解除されていなかった小高区に「おだかぶらっとほーむ」という交流スペースの立ち上げ、その後、農業未経験から唐辛子プロジェクトをスタートさせました。小高区の変遷や、地域コミュニティの形成、商品開発について幅広く教えていただきます。



<参加要件> ※新型コロナウイルス対策のため、申し込みの前に必ずご確認ください。

- ・マスクを終日着用可能な方に限ります。マスクは各自持参してください。
- ・ツアー前は十分に感染予防対策および体調管理をしてください。
- ・体調に異変がある方やバス乗車前の検温で37.5℃以上の熱がある方は参加をお断りします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止とする場合があります。
- ・ツアーの途中での参加は不可とします。

<連絡事項>

- ・マスク・昼食・飲み物・筆記用具・雨具等を持参してください。
- ・当日は教員2名、事務局員2名で引率します。
- ・気象状況や交通状況により行程が変更となる場合があります。
- ・ツアー中撮影した写真をセンターHPやフェイスブックで使用する場合がありますのであらかじめご了承ください。



■問合先
東北大学大学院農学研究科 次世代食産業創造センター 復興農学部門（旧：東北復興農学センター）

メール： tascr-agri@ml.tohoku.ac.jp 電話：022-757-4195

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 E222 WEB: <https://www.facebook.com/tascr2020>

・引率者が発言する際はフェイスガードを着用します。

・本ツアーは「福島イノベーションコースト構想推進機構が実施する2021年度復興知事業」の一環です。